



議 事 録



2020年11月13日

委員会名	GLT委員会
会議名	第4回GLT委員会
開催日時	2020年11月12日(木) 17:00~18:20
開催場所	ホテルマロウド筑波

内 容	
1. 開会宣言	GLT副委員長 坪井潤一
2. コーディネーター挨拶	GLTコーディネーター 岡本稔弘
3. 委員長挨拶	GLT委員長 小林秀幸
4. 出席者の確認	キャビネット副幹事 関口和寿
5. 資料の確認	
6. 議事録作成人の指名	キャビネット副幹事 関口和寿
7. 議長選出	GLT委員長 小林秀幸
8. 協議事項	
<p>第1号議案 新春大交流会について</p> <p>初めにL須鎌より6Rから新春大交流会に関して意見があった旨のご報告</p> <p>・アマビエの登録、コロナ(クラスター)が発生した場合の責任は？</p> <p>→ホテルマロウド筑波で登録しているものを流用し、ホテル側に7枚程度をコピー依頼。参会者の入り口を指定し、ホテルマロウド筑波の担当者の計らいで密にならないような動線を確認。検温から消毒、アマビエの登録操作までを分散させた動線にする。参加者に関しては厚生労働省の指針に沿い体温37.5度以上の参加者に関しては辞退を願い、コロナ(クラスター)の発生が出ないよう最大限の注意をはからう。また、研修会、交流会共に各テーブルの人数制限を行い、10名着座のテーブルに対して5名~6名の着座へとセッティング。食事も個別の弁当タイプに。</p> <p>・ガバナーとの交流</p> <p>→本研修会、交流会は55歳以下の会員とライオンズクラブへの入会予定者と限定しており、新人育成と入会間もない会員またクラブを退会してしまいそうなメンバーの退会防止などであるため、本来の趣旨から外れている。会員同士で気を使わないような楽しい交流会を予定しているため、今回の研修会と交流会の趣旨を説明。</p>	

・コロナ禍の中で中止、延期は考えていないのか

→中止、延期も含めて2020年12月20日の登録締め切り日に協議（本案内状は11月8日に発送済）、同月27日までにキャビネット事務局より各参加クラブに返事をするに。

・動員数に関して

→研修会で120名（120名以上の場合は2会場へと変更し、入会期間が長い会員に関しては別の研修にすることを検討）交流会では最大で168名の人数制限を。

・研修会、交流会での内容確認

1. 岡本 GLT コーディネーターによる新入会員オリエンテーション研修。
研修の最後に復習クイズ、賞品あり。
2. 参加者全員での名刺交換会はコロナ禍の中での集まりであるため中止。1人持ち時間を限定して（20秒程度）登壇による全員自己紹介は行う（氏名、クラブ名、趣味、職業など）
3. 委員会 PR を GLT、GMT、FWT と行う予定であったが第2号議案による 333-E 地区企業支援ネットワークの趣旨と説明に時間をかけた方がいいということとなり、GLT 委員会のみ行う。
4. 交流会でのアトラクションに関して、予算をかけなく楽しませてくれる方を呼ぶことになった。（候補としては、いばらっパー・ねばねば・あんときの猪木など）サプライズゲストあり。

第2号議案 333-E 地区企業支援ネットワークについて

会場を移動し、オブザーバーとして参加の WEB 依頼をしている取手ライオンズクラブ所属の L 齊藤より作成中のデモサイトを紹介していただく。トップページの職業別の種類・動線や検索に関してのシステムの説明。また、WEB ページの名称候補の確認（ライオンズビジネスサーチ、ウィーサーチなど）

第3号議案 その他

小林委員長よりライオンズ EXPO2020 に関してを上程

今回開催の反省点と次年度以降、合同研修会を開催した際に引継ぎをしてもらいたいこと等の内容を確認。今回はコロナ禍の中での開催だったため実現をすることができなかった飲食ブースの設営など（昼食のタイミングで帰られた参加者が目立ったため）1日中会場にいても楽しい企画は出来ないものか。飲食ブースには屋台を設営し、各地区のメンバーが経営をしている飲食店に出店してもらおうなど。

9. 次回委員会開催日 2020年12月17日(木) 牛久サンヨーホーム様
※場所は予定

10. 閉会宣言

GLT 副委員長 坪井潤一

【参加者】

GLT コーディネーター 岡本稔弘

GLT 委員長 小林秀幸

副委員長 坪井潤一

副委員長 豊田和亮

キャビネット副幹事 関口和寿

地区委員 L 下重信一

地区委員 L 栗原裕一

地区委員 L 武田清宏

地区委員 L 須鎌祥之

地区委員 L 山下貴広

オブザーバー L 齊藤潤弥

議事録作成人(署名) キャビネット副幹事 関口和寿

委員長(署名) GLT委員長 小林秀幸